

# 快挙！最優秀賞3点中2点が西高

5月29日(金)、令和8年度岐阜県写真選手権が開催されました。本コンテストは、各校最大4チーム(1チーム3名以上)まで出品可能で、設定したテーマに基づき、6～8枚の組写真で表現力を競うものです。

本校からは3チームが参加し、岐阜高校、岐阜総合学園高校、鶯谷高校、富田高校をはじめとする県内各校から、計56チームが出場しました。


本校はこれまで組写真を苦手としており、過去に2度優秀賞を受賞したものの、その後は入賞がありませんでした。そこで昨年、入賞作品を参考に研究するとよいとの助言を受け、今年度は写真甲子園(北海道で開催される高校写真部日本一を決める大会)の過去32年分の入賞作品を、部員みんなで分析しました。

さらに、2・3年次生による混合チームを編成し、テーマ設定や構成の工夫について徹底的に検討するなど、撮影にとどまらず、準備と研究に多くの時間をかけてきました。その成果もあってか、今回、本校としては初めて、最優秀賞3点のうち2点を受賞するという快挙を達成しました。

## 【最優秀賞】

|  |  |
|--|--|
| チーム名   | 西高チーム (岩田紗枝、岡村夏帆、神田瑞稀)   |
| タイトル   | 『移り変わり』  |
| メッセージ  | 時間の経過を人に例えて表現しました。幼い子供から始まり、学生、老後へと、順番に並べることで人生をあわらしました。一つ一つの瞬間は当たり前のように過ぎていますが、その瞬間があることで今の自分ができていることや、日常がかけがえのない大切なものだという思いを込めました。 |
|  |  |

【最優秀賞】

|   |  |
|---|--|
| チーム名  | Kongoes (園谷優澄、毛利光来、川瀬真佳)   |
| タイトル  | 『懐かしいあの頃』  |
| メッセージ   | <p>幼い頃の毎日は、小さな挑戦と発見の連続でした。初めて高い滑り台に上り、胸を高鳴らせながら一気に滑り降りた瞬間。友達と夢中になって水をかけあい、気づけば全身がびしょ濡れになって笑い転げた夏の日。自販機のボタンに手が届かず、背伸びしても押せなかった悔しさ。そして憧れていた大きな缶ジュースをはじめて飲めた時の誇らしさと喜び。そんな「できた」瞬間の積み重ねが、世界をすこしずつ広げてくれた気がします。</p> <p>8枚の写真には、忘れかけていた幼い自分の視点と、誰もが心の奥にもつ「懐かしいあの頃」の思いを込めました。見る人も懐かしいあの頃を、思い出してもらえたらうれしいです。</p> |
|  |  |

【奨励賞】

|  |   |
|--|---|
| チーム名   | WEST (古田和奏、山口陽向、神村奏多)   |
| タイトル   | 『Bubbles』   |
| メッセージ  | <p>私たちは、多くの人々が一度は歌ったことのある「シャボン玉」の歌に命が重ねられていることを知って、歌詞にそった組写真を作りました。</p> <p>最初の2枚が「シャボン玉飛んだ」、次の2枚が「生まれてすぐに壊れて消えた」、次の2枚が「風風吹くな」、最後の2枚が「シャボン玉飛ばそう」を表しています。</p> |
|  |   |

